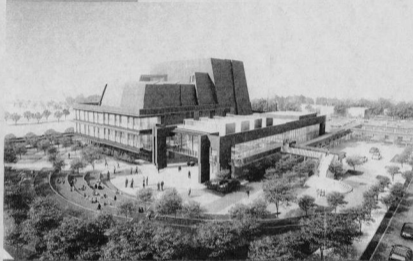


## 市民の芸術文化活動の中核施設として、“まち”と“人”を元気にする「新市民会館」



■新市民会館と南側に広がる劇場広場



伝統の新しい「軸」となる新市民会館は、大きな舞台フロアと水平広さ強調するホワイエの広。劇場広場に大きく開いた市民ラウンジが特徴的な建物です。劇場広場は地元の城主に合った景観がなされて、新築された市民の憩いの場であると共に、市民がコアとして活躍する様々なイベント等にも利用でき、人があつまり賑わいをもたらす賑わい広場となります。



■観望例から望む新市民会館

建物南側には十分な植栽をすることで、施設のリフレッシュを促した計画としています。

### ■建築概要

#### 計画地条件

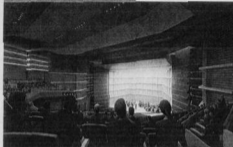
所在地	：新潟県柏崎市日石町1483-1の一部
新市民会館敷地面積	：11,260.41㎡
駐車場1敷地面積	：5,448.87㎡
駐車場2敷地面積	：12,192.72㎡
法規制・地域地区等	：都市計画区域、商業地域
建ぺい率・容積率	：建ぺい率80%、容積率400%、建築基準法第22条区域

#### 主な施設概要

主用途	：劇場
積床面積	：4,423.51㎡
積床面積	：7,665.23㎡
構造	：鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造
	一部鉄骨造、免震構造
階数	：地上4階 地下1階
最高高さ	：30.05m
基礎形式	：杭基礎
施設構成	：大ホール、マルチホール、市民ラウンジ、練習室、楽屋、ギヤラリ一階席、キッズルームほか
駐車場	：合計119台
駐輪場	：合計506台
工事費	：約50億円

※本資料の記載内容は、今後変更になる可能性があります。

## 舞台と客席との一体感を生み出す大ホール



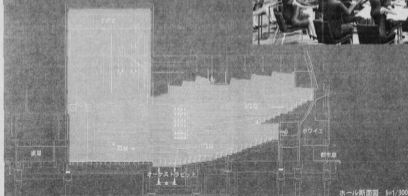
■ 2階「たなごころ」型の多席配置

2階の「たなごころ」型客席が舞台をぐるりと取り囲む配置方式によって舞台への参加性が得られるとともに、舞台と客席を含む全体の一体感が生まれる計画とします。



■ 水平ラインを強調したホール内装

バルコニー階の上部の壁は天井に向かって斜りに水平の意によって、客席に有効に音を反射させる多層素材を水平性を確保した「タナゴころ」とすることで、ル全体を囲む一体感を強調した内装計画とします。



### ■ 大ホール

- 用途 : 音響反射板を備えた多目的ホール
- 客席数 : 1,102席
  - ※ 1階席 721席、2階席 381席、車椅子席 8席を含む
- 椅子 : 椅子幅 52.0 cm、前後間隔 95.0 cm
- 多目的観覧室 : 椅子鑑賞室 (多目的観覧室) 2室
- ホワイエ : 3層分で約 550㎡程度
- 舞台奥行 : 舞台前縁から後壁まで 15.0m (8間 4尺)
- 舞台奥行 : 舞台前縁からホリゾンタル幕まで 14.5m (8間)
- 舞台開口 : 10m (10間)
- 袖舞台幅 : 両袖合わせて、21m (11間 4尺)
- 楽屋 : 大・中・小、計 5室で延べ約 105㎡、舞台下手前に出待ち用楽屋ラウンジ、大楽屋は可動間仕切りにより 2室に分割可能
- 客用トイレ : 客席 20席あたり 1個のトイレを確保し、女性用を高い比率で配置している。



